

事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称	施策Ⅲ-4-5 環境保全の推進
---------	--------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	環境政策課長 小池 誠	電話番号	0852-22-5345
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	公害紛争処理対策事業費		
目的	(1) 対象	苦情申し立て住民	
	(2) 意図	公害紛争や苦情の早期処理に向けた支援をする。	
事業概要	市町村と県出先機関での役割分担の下で、迅速な苦情処理を行う。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 公害苦情の処理率	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	%
		取組目標値						
	式・定義 公害苦情当年度処理件数 / (公害苦情当年度受理件数 + 前年度繰越件数)	実績値	99.3					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	0	549
うち一般財源 (千円)	0	549

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

<p>○平成27年度の処理件数：280件 ○平成27年度の受理件数：277件 ○平成26年度からの繰越件数：5件 ○苦情件数は、前年度に比べて減少しており、過去5年間に渡って減少傾向にある。 ○公害紛争処理法に基づく公害調停案件はなかった。</p>
--

6. 成果があったこと (改善されたこと)

平成27年度に受け付けた公害苦情について、おおむね解決できた。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

<p>①困っている「状況」 特になし。</p> <p>②困っている状況が発生している「原因」 特になし。</p> <p>③原因を解消するための「課題」 特になし。</p>

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

引き続き、市町村と県の役割分担の下で、迅速な苦情処理を行う。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価 (任意記載)

--